

アーバンデータチャレンジ2018

和歌山ローカルナレッジ

《様々な活動主体による地域情報化》

地域を知り、共有すれば、心が動く。

上仲 輝幸

株式会社 紀伊民報 マルチメディア事業部

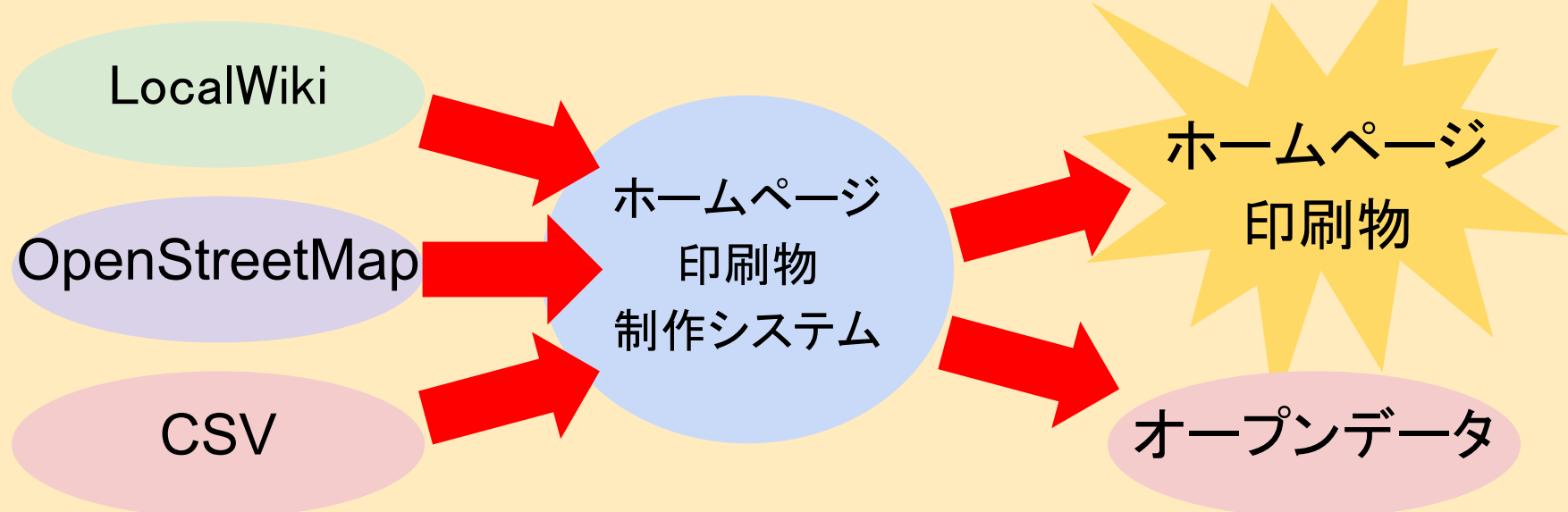
〒646-8660 和歌山県田辺市秋津町100

TEL.0739-26-7171 FAX.0739-81-7181

e-mail:t-kmnk@agara.co.jp

和歌山ローカルナレッジとは

- 和歌山県におけるオープンデータの取り組みと、和歌山大学がきっかけで広がったLocalWikiやOSMを活用した、マッピングパーティーやシビックテックの活動。
- 自治体や学校、さまざまな組織や企業、住民などが連携して、地域の歴史や文化、地理、産業、観光資源などを集約し、共有財産とする。
- 紀伊民報のホームページ更新システム「eメイド」を通して、WEBサイトや印刷物で見える化。ソーシャルメディアなどを活用し、情報流通の促進をする。
- さまざまな立場や多世代との交流活動を通じて、情報を共有し、地域課題の解決に取り組み、昔を知り、今に合った地域コミュニティの再構築が最大の目的。



ホームページ更新システム「eメイド」

- eメイドは、ホームページや印刷物を制作する紀伊民報のシステム。
- さまざまAPIのサービスや、CSVからもインプットとアウトプットが可能。

和歌山ローカルナレッジでは、下記を使用して、情報流通の促進を図る

- LocalWikiからAPIで情報を取得し、WEBサイトや印刷物を生成する仕組み
- CSVデータから、WEBサイトを生成する仕組み

CC BYライセンス
(二次利用、再配布が自由)

WEBサイト



印刷物 (PDF)



アーバンデータチャレンジ2018の活動紹介



UDC和歌山実行委員会では、**継続した活動を原則**とした、
下記**2つの取り組み**をして作品を作った。

- 450年余りの歴史をもつ田辺祭を情報化

【和歌山大学主体】

- 串本古座高校CGS部 防災（避難場所）マップ作り

【上仲（紀伊民報）主体】

リンク集：<http://wlk.civic.style/udc2018/>

串本古座高校CGSマッピングパーティー 防災(避難場所)マップ作り

【活動内容】

串本町内2カ所でマッピングパーティーを開催。
防災の観点から観光地と串本古座高校周辺の路地を
散策し、観光地と通学途中からの避難路の確認を行
い、防災の視点を取り入れた地図を作成した。
本活動の成果は、紀伊民報が開発したLocalWikiや
OSMにあるデータを、APIを使ってWebサイトや印刷物
に出力するシステムを使って、UDC提出作品とする。

【目的】

普段何気なく歩いている串本古座高校周辺の通学路
等を、防災の視点を持って路地散策することで、通学
途中や各施設近辺からの避難路の確認を行い、防災
の視点を取り入れた地図作成を行うことが目的。
海へ向かって避難する怖さを感じ、それをどうやって伝
えられるかという点なども散策するなかで理解してい
きたい。



串本古座高校CGSマッピングパーティー 防災(避難場所)マップ作り

【開催日時・場所】

2019/1/7 串本町内

【主催・共催・後援】

主催: 串本古座高校CGS部

協力: 串本町役場、UDC和歌山実行委員会

【参加者数】

29名: 串本古座高校学生20名、高校教諭3名、
コーディネイター1、串本町役場3名、
和歌山県庁1名、新聞社1名

【ホームページ】

<https://kkhs.civic.style/>

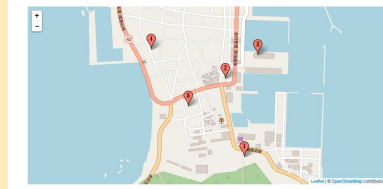
和歌山県立串本古座高等学校CGS部
Community General Support UDC2017

ホーム CGS部とは 活動紹介

UDC串本古座高校CGS部防災地図作り縦断編

2019年1月7日、私たちはローカルウィキ組として串本町指定高地区の防災地図作りに取り組みました。地図作りのために、自分たちが避難する必要がある場所を、実際に避難タワーに上り、歩く機会と生きる場合の時間を計りました。五つの避難場所を記しました。高脚者の多く住んでいる指定高地区で避難場所を記載していますので、ご覧ください。

詳細は、誰でも編集できるLocalWikiに



和歌山県立串本古座高等学校CGS部
UDC串本古座高校CGS部防災地図作り縦断編

2019年1月7日、私たちはローカルウィキ組として串本町指定高地区の防災地図作りに取り組みました。地図作りのために、自分たちが避難する必要がある場所を、実際に避難タワーに上り、歩く機会と生きる場合の時間を計りました。五つの避難場所を記しました。高脚者の多く住んでいる指定高地区で避難場所を記載していますので、ご覧ください。



和歌山県立串本古座高等学校CGS部

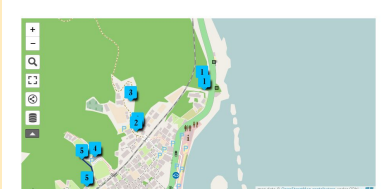
和歌山県立串本古座高等学校CGS部
Community General Support UDC2017

ホーム CGS部とは 活動紹介

UDC串本古座高校CGS部防災地図作り横断編

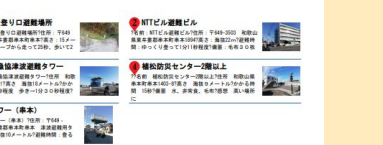
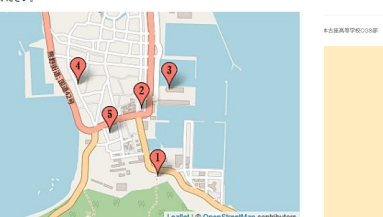
2019年1月7日、私たちはローカルウィキ組として串本町指定高地区の防災地図作りに取り組みました。地図作りのために、自分たちが避難する必要がある場所を、実際に避難タワーに上り、歩く機会と生きる場合の時間を計りました。五つの避難場所を記しました。高脚者の多く住んでいる指定高地区で避難場所を記載していますので、ご覧ください。

詳細は、誰でも編集できるLocalWikiに



和歌山県立串本古座高等学校CGS部
UDC串本古座高校CGS部防災地図作り縦断編

2019年1月7日、私たちはローカルウィキ組として串本町指定高地区の防災地図作りに取り組みました。地図作りのために、自分たちが避難する必要がある場所を、実際に避難タワーに上り、歩く機会と生きる場合の時間を計りました。五つの避難場所を記しました。高脚者の多く住んでいる指定高地区で避難場所を記載していますので、ご覧ください。

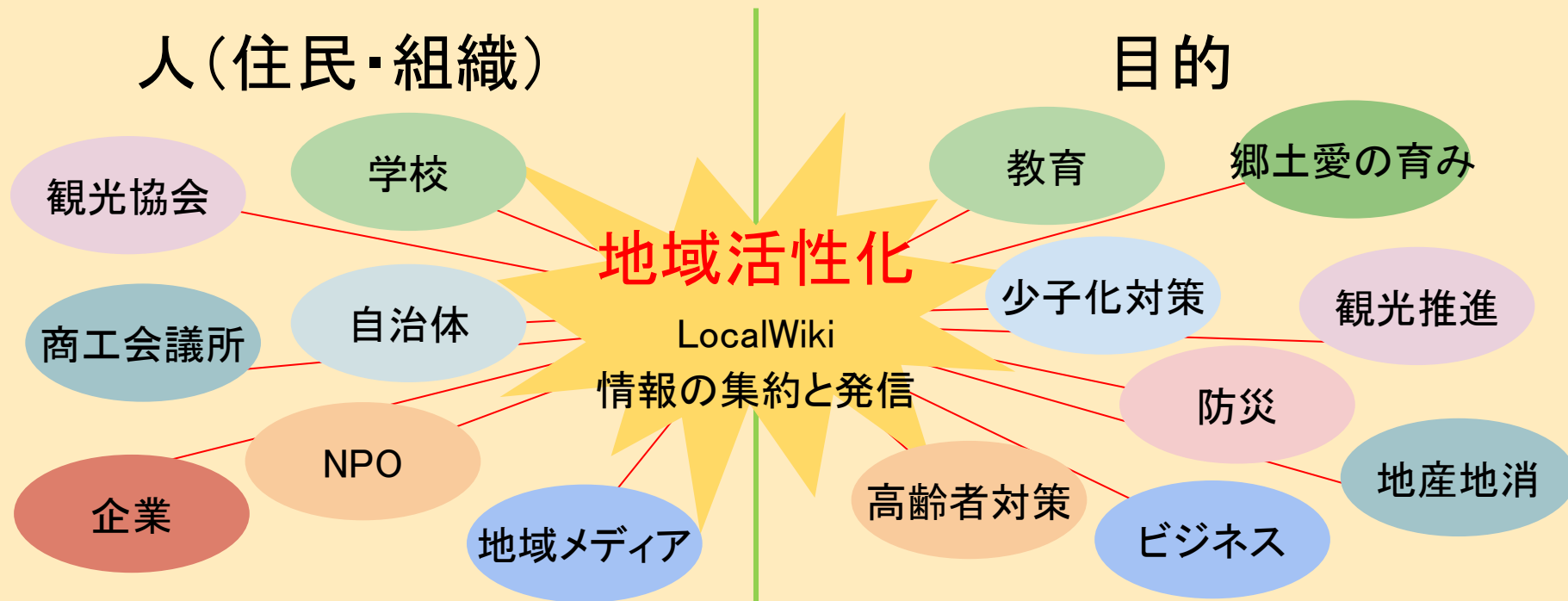


和歌山県立串本古座高等学校CGS部

目的は違っても、共通の取り組み

地域活性化という共通の目的があっても、それぞれの状況や立場によって、

目的は異なる。



LocalWikiを活用することで、それぞれの目的を達成

和歌山ローカルナレッジが考えるシビックテック

- 人と情報をつなぐ
- 情報と情報をつなぐ
- 人と人をつなぐ

情報を共有すれば、心が動く

和歌山ローカルナレッジが考えるシビックテックは、
技術の前に「**つなぐ**」ことがスタートライン。